

県民体育大会で連覇

男子バレー
奥州チーム 小沢市長に快挙報告

第65回県民体育大会の成年男子バレーボール6人制(市の部)で2連覇を果たした奥州チームの選手ら3人

~~~~~  
小沢昌記市長(右)に優勝を報告する後藤一臣監督(中央)と大嶋成士主将

はこのほど、市役所本庁に小沢昌記市長を訪ね、快挙を報告、一層の活躍を誓った。

試合は今日13、14の2日間、北上市で行われた。奥州市は成年男子6人制の決勝で北上市をストレートで退け、2年連続の優勝を飾った。

同チームの後藤一臣監督(30)と大嶋成士主将(21)、市バレーボール協会の及川洋会長(63)が市役所を訪問し、小沢市長に賞状と優勝カップを披露した。

後藤監督は「選手が試合を重ねるごとに力をつけ、大会を通じて成長してくれた」と笑顔。大嶋主将は「選手は全員20代。まだまだ伸びしろがある。さらに厳しい練習を積んで、上を目指したい」と誓いを新たにしていた。

小沢市長は「力を発揮していただき、うれしい限り。皆さんの活躍が子どもたちの競技人口の増加にもつながるはず」と激励。及川会長は「地域全体の競技力の底上げにつなげたい」と話していた。

